

連続防災講演会

—地域と共に考える防災—

東日本大震災および長野県北部地震を契機に、長野県民の防災に対する意識が高まっている現状を考え、日頃から各分野の防災研究に取り組んでいる信州大学は、地元での防災研究

の推進と防災に係る知識の普及に積極的に取り組むことにしました。その一環として、防災に関する連続講演会を信州大学のキャンパスが置かれている4地区で実施いたします。

参加費は**無料**です。(事前申込みも不要です。)
公共交通機関をご利用ください。

第1回 ▶ 松本 6/25 (土)

14:00~17:00

会場 信州大学理学部1番教室
(松本市旭3-1-1 信大西門バス停下車)

角野 由夫 (信州大学理学部教授)

「東北地方太平洋沖地震と長野県内の地震活動状況」

大塚 勉 (信州大学全学教育機構教授)

「生活の場、松本平の活断層と地盤」

北原 曜 (信州大学農学部教授)

「地震による土砂災害」

第2回 ▶ 長野 7/30 (土)

14:00~17:00

会場 「ノルテながの」2階多目的ホール
(JR「北長野駅」・長野電鉄「信濃吉田駅」下車)

泉谷 恭男 (信州大学工学部教授)

「過去の地震災害から学んで防災を考える」

廣内 大助 (信州大学教育学部准教授)

「活断層地震防災を考える -長野県の活断層-」

村松 久和 (信州大学教育学部教授)

「福島第一原発事故と放射線・放射能」

第3回 ▶ 上田 9/3 (土)

14:00~17:00

会場 信州大学繊維学部講堂
(上田市常田3-15-1 イオン上田ショッピングセンター前・昭栄前バス停下車)

泉谷 恭男 (信州大学工学部教授)

「過去の地震災害から学んで防災を考える」

三宅 康幸 (信州大学理学部教授)

「地震で崩れる火山」

梅崎 健夫 (信州大学工学部准教授)

「液状化のメカニズムと予測・対策」

第4回 ▶ 伊那 10/1 (土)

14:00~17:00

会場 伊那市役所本庁舎1階多目的ホール
(伊那市下新田3050 伊那市役所バス停下車)

内川 義行 (信州大学農学部助教)

「長野県北部地震・栄村における農地災害」

平松 晋也 (信州大学農学部教授)

「地震や降雨による土砂災害からの回避策」

村松 久和 (信州大学教育学部教授)

「福島第一原発事故と放射線・放射能」

主催:信州大学山岳科学総合研究所 共催:長野市・上田市・伊那市 後援:松本市

問い合わせ先

信州大学山岳科学総合研究所運営支援チーム

〒390-8621 松本市旭3-1-1 Tel: 0263-37-2432 e-mail: suims@shinshu-u.ac.jp
※開催日当日は電話・メール等のお問い合わせにお答えできませんのでご了承ください。